



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 7 月 28 日

上場会社名 日本電気硝子株式会社

(URL <http://www.neg.co.jp/>)

代表者 代表取締役 社長 井筒 雄三

問合せ先責任者 取締役常務執行役員 阿閉 正美

コード番号: 5214 (東証・大証第 1 部)

本店所在都道府県: 滋賀県

TEL: (077) 537-1700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 詳細については、添付資料 9 ページをご参照下さい。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 詳細については、添付資料 9 ページをご参照下さい。

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期の財務・業績概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	78,579	8.8	20,479	32.7	20,117	29.2	18,450	597.3
18 年 3 月期第 1 四半期	72,236	6.1	15,437	21.6	15,571	29.9	2,646	61.4
(参考) 18 年 3 月期	296,440		51,952		49,380		3,231	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期		57.85		-
18 年 3 月期第 1 四半期		8.30		-
(参考) 18 年 3 月期		9.71		-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

【経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日) の売上高は 78,579 百万円と前年同期比 8.8% 増加しました。

情報・通信関連部門の売上高は 63,100 百万円 (前年同期比 9.4% 増) となりました。ディスプレイ用ガラス () の売上は、液晶 (LCD) やプラズマディスプレイなど薄型パネルディスプレイ (FPD) 用ガラスが拡大、ブラウン管 (CRT) 用ガラスの減少を補い前年同期比 9.0% 増となりました。電子部品用ガラス () の売上は、光関連やイメージセンサ用ガラスの好調などにより前年同期比 16.5% 増となりました。

その他ガラス部門の売上高は 15,098 百万円 (同 6.2% 増) となりました。ガラスファイバは、自動車部品向け高機能樹脂強化用途をはじめ堅調な需要に支えられて引き続き高水準の出荷が続き売上は前年同期比 9.7% 増となりました。建築・耐熱・照明薬事用その他の売上は、耐熱ガラスの伸長により前年同期比 3.8% 増となりました。

損益面では、CRT 用ガラス事業の整理・縮小による営業赤字の縮小、FPD 用ガラスの販売増、各事業部門での収益性改善努力の効果、製品構成の変化に伴う販売費減少などが寄与し、経常利益は 20,117 百万円 (同 29.2% 増) となりました。また、当第 1 四半期は事業構造の転換に伴う多額の特別損失がなかったことや、米国子会社テクネグラス Inc. の米国連邦破産法に基づく更生手続き終結に伴う税効果が寄与した結果、当第 1 四半期純利益は 18,450 百万円 (同 597.3% 増) となりました。

CRT 用ガラスの売上縮小を踏まえ、当第 1 四半期より、情報・通信関連部門を「ディスプレイ用ガラス」と「電子部品用ガラス」に区分することに変更しました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	489,182	253,142	50.8	793.72
18年3月期第1四半期	508,807	220,102	43.3	689.92
(参考)18年3月期	486,016	231,004	47.5	723.87

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	2,981	16,351	1,744	70,521
18年3月期第1四半期	21,022	5,646	3,892	110,537
(参考)18年3月期	71,311	56,515	29,759	86,321

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）の営業活動によって得られたキャッシュフローは、法人税等の支払いなどがあったことにより2,981百万円となりました。前年同期との比較では、税金等調整前四半期純利益が増加した一方で、前年同期にあった減損損失がなく、また法人税等の支払額が増加したことなどにより前年同期と比べ18,041百万円減少しました。

投資活動に使用したキャッシュフローは16,351百万円で、主にFPD用ガラスの生産能力の拡充を中心とする固定資産の取得によるものです。高水準の設備投資が続いていることから前年同期比では10,705百万円の増加となりました。

財務活動に使用したキャッシュフローは1,744百万円で、前年同期と比べ2,148百万円減少しました。これは主に短期借入金の増加によるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末より15,800百万円減少し、70,521百万円となりました。

（参考）四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	64,242	13.7	19,582	51.8	21,393	38.4	13,584	283.9
18年3月期第1四半期	56,491	1.1	12,897	20.1	15,452	8.9	3,538	63.5
(参考)18年3月期	231,573		54,019		57,022		10,598	

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	414,372	192,435	46.4	603.37
18年3月期第1四半期	409,696	172,661	42.1	541.22
(参考)18年3月期	420,594	181,509	43.2	568.79

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	160,000	37,000	16,000
通期	320,000	55,000	30,000

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 94円06銭

【業績予想に関する定性的情報等】

コア事業領域であるディスプレイ用ガラス分野に関しては、FPD用ガラスは、足元での需要先LCDパネル業界による生産調整の影響が懸念されるものの、総じて拡大基調で推移するものと思われます。一方、CRT用ガラスは厳しい市場環境が続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、CRT用ガラス製造設備に係る減損損失約120億円を織り込み、平成18年5月9日の前期決算発表時に公表した業績予想のうち中間期業績予想を、上記のとおり（個別中間期業績予想については下記のとおり）修正いたします。

通期業績予想については、事業環境の変化が激しく、製品需要や価格動向、原燃料価格の動向など先行き不透明なため、現時点では業績予想の見直しを見送ることにさせていただきます。

（参考）平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	130,000	38,000	23,000	5.00	-	-
通期	270,000	57,000	33,000	-	5.00	10.00

（業績予想に関する留意事項）

本資料に記載されている業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素としては、世界の市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場の変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素があります。

4. (要約)連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.6.30現在)		前 期 (18.3.31現在)		増 減		前第1四半期 (17.6.30現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
.流動資産								
1. 現金及び預金	70,521		86,322		15,801		110,537	
2. 受取手形及び売掛金	72,799		70,514		2,285		72,527	
3. たな卸資産	42,577		40,798		1,779		49,305	
4. その他	17,603		18,532		929		11,802	
流動資産合計	203,502	41.6	216,167	44.5	12,665	5.9	244,172	48.0
.固定資産								
1. 有形固定資産	250,229		233,206		17,023		227,221	
2. 無形固定資産	833		830		3		1,601	
3. 投資その他の資産	34,615		35,811		1,196		35,812	
固定資産合計	285,679	58.4	269,848	55.5	15,831	5.9	264,634	52.0
資 産 合 計	489,182	100.0	486,016	100.0	3,166	0.7	508,807	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.6.30現在)		前 期 (18.3.31現在)		増 減		前第1四半期 (17.6.30現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
.流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	37,373		36,793		580		42,628	
2. 短期借入金	74,908		73,965		943		75,865	
3. 社債(1年以内償還)	-		-		-		20,000	
4. 未払金	41,704		37,317		4,387		22,467	
5. その他	12,383		29,672		17,289		15,986	
流動負債合計	166,369	34.0	177,748	36.6	11,379	6.4	176,947	34.7
.固定負債								
1. 社債	40,000		40,000		0		40,000	
2. 長期借入金	7,600		8,756		1,156		17,081	
3. 特別修繕引当金	12,041		11,286		755		14,063	
4. その他	10,027		12,860		2,833		24,799	
固定負債合計	69,669	14.3	72,903	15.0	3,234	4.4	95,944	18.9
負債合計	236,039	48.3	250,652	51.6	14,613	5.8	272,892	53.6
(純資産の部)								
.株主資本								
1. 資本金	18,385		-		-		-	
2. 資本剰余金	20,125		-		-		-	
3. 利益剰余金	202,257		-		-		-	
4. 自己株式	661		-		-		-	
株主資本合計	240,107	49.1	-	-	-	-	-	-
.評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	6,147		-		-		-	
2. 為替換算調整勘定	2,422		-		-		-	
評価・換算差額等合計	8,569	1.7	-	-	-	-	-	-
.少数株主持分	4,465	0.9	-	-	-	-	-	-
純資産合計	253,142	51.7	-	-	-	-	-	-
負債及び純資産合計	489,182	100.0	-	-	-	-	-	-

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18.6.30現在)		前 期 (18.3.31現在)		増 減		前第1四半期 (17.6.30現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(少数株主持分) 少数株主持分	-	%	4,359	0.9	-	%	15,812	3.1
(資 本 の 部)								
・ 資本金	-	-	18,385	3.8	-	-	18,385	3.6
・ 資本剰余金	-	-	20,123	4.1	-	-	20,121	4.0
・ 利益剰余金	-	-	185,672	38.2	-	-	183,263	36.0
・ その他有価証券評価差額金	-	-	7,098	1.4	-	-	3,831	0.8
・ 為替換算調整勘定	-	-	371	0.1	-	-	5,059	1.0
・ 自己株式	-	-	647	0.1	-	-	440	0.1
資 本 合 計	-	-	231,004	47.5	-	-	220,102	43.3
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	486,016	100.0	-	-	508,807	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (18/4~18/6)		前第1四半期 (17/4~17/6)		増 減		前 期 (17/4~18/3)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	比率	金 額	百分比
. 売上高	78,579	100.0	72,236	100.0	6,343	8.8	296,440	100.0
. 売上原価	52,044	66.2	48,806	67.6	3,238	6.6	212,711	71.8
売上総利益	26,534	33.8	23,430	32.4	3,104	13.2	83,728	28.2
. 販売費及び一般管理費	6,055	7.7	7,993	11.0	1,938	24.2	31,776	10.7
営業利益	20,479	26.1	15,437	21.4	5,042	32.7	51,952	17.5
. 営業外収益	804	1.0	1,330	1.8	526	39.5	5,721	2.0
. 営業外費用	1,166	1.5	1,195	1.6	29	2.4	8,293	2.8
経常利益	20,117	25.6	15,571	21.6	4,546	29.2	49,380	16.7
. 特別利益	433	0.6	947	1.3	514	54.3	5,407	1.8
. 特別損失	223	0.3	12,289	17.0	12,066	98.2	56,392	19.0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前当期純損失()	20,327	25.9	4,229	5.9	16,098	380.7	1,604	0.5
法人税、住民税及び事業税	1,705	2.2	1,443	2.0	262	18.2	4,584	1.5
少数株主利益又は少数株主損失()	170	0.2	139	0.2	31	22.3	9,420	3.1
四半期(当期)純利益	18,450	23.5	2,646	3.7	15,804	597.3	3,231	1.1

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 連結キャッシュ・フロ - 計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当第1四半期 (18/4~18/6)	前第1四半期 (17/4~17/6)	前 期 (17/4~18/3)
. 営業活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失)		20,327	4,229	1,604
2. 減価償却費		6,981	5,940	30,106
3. 減損損失		-	11,393	11,496
4. 売上債権の増加額()又は減少額		1,444	4,648	6,852
5. たな卸資産の増加額()又は減少額		1,413	2,358	4,423
6. 仕入債務の増加額又は減少額()		1,312	1,502	4,522
7. 法人税等の支払額		16,487	1,366	3,372
8. その他		3,669	36	18,888
営業活動によるキャッシュ・フロ -		2,981	21,022	71,311
. 投資活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 定期預金の純増加額		61	54	116
2. 有価証券の純増加額		267	0	69
3. 固定資産の取得による支出		20,420	6,728	59,080
4. その他		4,397	1,137	2,750
投資活動によるキャッシュ・フロ -		16,351	5,646	56,515
. 財務活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 短期借入金の純増加額又は純減少額()		1,723	640	518
2. 長期借入金及び社債の純減少額		1,945	1,952	28,692
3. 配当金の支払額		1,509	1,059	2,393
4. その他		14	239	807
財務活動によるキャッシュ・フロ -		1,744	3,892	29,759
. 現金及び現金同等物に係る換算差額		507	1,152	3,383
. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額()		14,607	12,635	11,580
. 現金及び現金同等物の期首残高		86,321	97,901	97,901
. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		1,192	-	-
. 現金及び現金同等物の期末残高		70,521	110,537	86,321

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

【四半期財務情報の作成等にかかる事項】

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

- ・特別修繕引当金.....ガラス溶解炉の定期修繕に係る費用の中間期における繰入見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・減価償却費.....減価償却費の年間見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・法人税、住民税及び事業税.....四半期損益計算書の税引前当期純利益に、年間予測税率を乗じた税金費用を未払法人税等及び繰延税金資産に区分し計上しています。

【連結及び持分法の適用範囲の異動の状況】

ニッポン・エレクトリック・グラス・机材 Inc.及びニッポン・エレクトリック・グラス・株式会社 S.A.de C.V.は、それぞれ連結総資産、連結売上高、連結当期純利益及び連結利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、重要性がないため、連結の範囲から除外しています。

連結（新規）0社（除外）2社 持分法（新規）0社（除外）0社

5.セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、当第1四半期、前第1四半期及び前期ともに全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

(2)所在地別セグメント情報

当第1四半期（18/4～18/6）

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	41,617	35,840	1,121	78,579		78,579
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	24,012	1,675	89	25,777	(25,777)	
計	65,630	37,516	1,210	104,357	(25,777)	78,579
営 業 費 用	45,306	37,464	1,138	83,909	(25,809)	58,100
営 業 利 益	20,323	51	72	20,447	31	20,479

前第1四半期（17/4～17/6）

	日 本	アジア	その他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	33,871	32,105	6,260	72,236		72,236
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	24,081	1,054	170	25,306	(25,306)	
計	57,952	33,159	6,430	97,542	(25,306)	72,236
営 業 費 用	44,206	31,027	6,588	81,822	(25,022)	56,799
営業利益又は営業損失()	13,746	2,132	158	15,720	(283)	15,437

前期(17/4~18/3)

	日本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	150,622	126,779	19,038	296,440		296,440
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	87,096	8,828	835	96,760	(96,760)	
計	237,719	135,607	19,873	393,200	(96,760)	296,440
営業費用	180,337	134,988	25,870	341,197	(96,708)	244,488
営業利益又は営業損失()	57,381	619	5,997	52,003	(51)	51,952

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾

(2) その他.....米国、メキシコ、英国

(3) 海外売上高

当第1四半期(18/4~18/6)

	アジア	その他の地域	計
海外売上高	百万円 42,696	百万円 5,503	百万円 48,199
連結売上高			百万円 78,579
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 54.3	% 7.0	% 61.3

前第1四半期(17/4~17/6)

	アジア	その他の地域	計
海外売上高	百万円 38,282	百万円 9,609	百万円 47,891
連結売上高			百万円 72,236
連結売上高に占める海外売上高の割合	% 53.0	% 13.3	% 66.3

前期(17/4~18/3)

	アジア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	152,018	34,144	186,162
連結売上高			百万円 296,440
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 51.3	% 11.5	% 62.8

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
 (2) その他の地域.....米国、メキシコ、英国など
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

6. 販売の状況

セグメント	部門	区分	当第1四半期 (18/4~18/6)		前第1四半期 (17/4~17/6)		増減		前期 (17/4~18/3)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	金額	構成比
ガラス事業	情報・通信関連部門	ディスプレイ用ガラス	百万円 59,476	% 75.7	百万円 54,585	% 75.6	百万円 4,891	% 9.0	百万円 219,811	% 74.1
		電子部品用ガラス	3,623	4.6	3,110	4.3	513	16.5	12,691	4.3
		計	63,100	80.3	57,695	79.9	5,405	9.4	232,503	78.4
	その他部門	ガラスファイバ	6,322	8.0	5,761	8.0	561	9.7	24,143	8.2
		建築・耐熱・照明薬事用 その他	8,775	11.2	8,455	11.7	320	3.8	38,314	12.9
		計	15,098	19.2	14,216	19.7	882	6.2	62,458	21.1
	ガラス事業計		78,198	99.5	71,912	99.6	6,286	8.7	294,961	99.5
その他		381	0.5	324	0.4	57	17.6	1,478	0.5	
合計		78,579	100	72,236	100	6,343	8.8	296,440	100	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 上記の金額はセグメント間取引の相殺消去後の数値です。
 3. CRT用ガラスの売上縮小を踏まえ、当第1四半期より、情報・通信関連部門を「ディスプレイ用ガラス」と「電子部品用ガラス」に区分することに変更しました。